

ガバナー月信

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER 2006→2007

NO. 4



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760

2006年
10月1日発行

10月は、職業奉仕月間・米山月間です。

ガバナーメッセージ	2	地区大会のご案内	9
職業奉仕月間によせて	4	ガバナー補佐紹介	10
米山月間によせて	5	ガバナーからのお知らせ	11
@2760 だより	6	ガバナーからの報告	12
ガバナー公式訪問報告	7	会員数及び出席報告	15

10月



国際ロータリー
第2760地区
ガバナー 斎藤 直美

〒470-0373
豊田市四郷町東畑125 さなげメディカルビル内
TEL.0565-44-2760 FAX.0565-44-2761
E-mail governor06-07@rotary2760.org
Governor's HP <http://2760.jp>

「みのり」

Governor Message

ガバナー メッセージ

クラブ会長各位
クラブ幹事各位

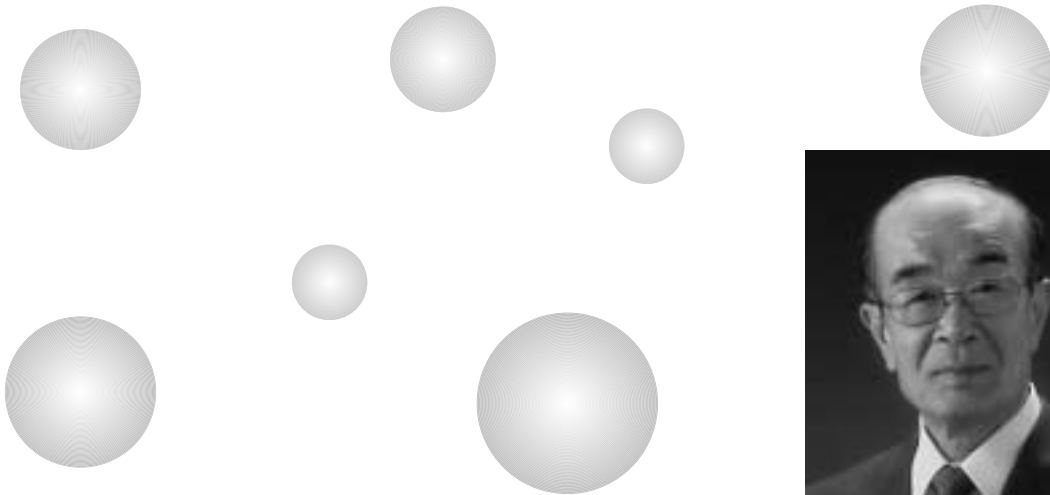
10月に入り、さすがに秋の気配が強く漂うようになりました。いかがお過ごしでしょうか？秋の訪れとともに各地の地区大会のプログラムが届けられ、胸躍る心地でいっぱいです。その案内の一つにシェルドン博士の6文字の名言「He profits most who serves best」をパネルディスカッションのテーマにする地区があります。

この名言はロータリー第2標語ですが第一標語として認知された時代があったようです。また He を One だとか They だとかに置き換えられたりといじりまわされた前歴があります。

10月は職業奉仕月間です。「売り手よし、買い手よし、世間よし。」という言葉がありますがこの言葉はロータリーが生まれる以前から、日本の近江商人の心意気として語られていたと聞いています。まさに職業奉仕の神髄を見る言葉ではないでしょうか。お互いに商売上の倫理を守り、取引を末永く続けましょうという、あうんの信用を築き上げる精神が見てとれます。

ロータリークラブが生まれ「親睦」、「相互扶助」という初期活動を見つめていたアーサー・シェルドンは「相互扶助」から発生する模大な利益・恩恵を受けるロータリアン間の流通システムの中にある精神を相手方のために考えようとする「奉仕の概念」と断定しました。

「そして、このロータリーの思想を日常実践の場において企業経営者の心に訴えるような形で表現したらどうなるかを熟考し、遂にミネアポリスの床屋の中でこれを得たといひます。曰く〈奉仕に徹する者に最大の利益あり〉 He profits most who serves best.と。



ガバナー 斎藤直美

このシェルドンの標語が発表されたのは1911年の第2回全米ロータリー連合会のポーランド大会においてであります。シェルドンはこの会議に自ら出席することができなかったため、シカゴ・ロータリアンにメッセージを託し、これが大会で読み上げられたようです。

「経営の科学とは奉仕の科学のことを言う。すなわち、〈奉仕に徹する者に最大の利益あり〉」と報告されました。

「一瞬会場は水を打ったように静まり返り、次の瞬間に万雷の拍手が起こり、大会決議委員長ポートランド・クラブ会員ジェイムズ・E・ピンカム（James E Pinkham）はこれをロータリー宣言の最後に加えるべきことを提案した。かくしてこの標語はロータリーの世界に君臨し始めたのである。」小堀憲助著（「ロータリアン発生史」P42～43）とされています。

ところで職業奉仕の概念は今どうなっているのでしょうか？「ロータリー運動の柱でしょう？」
「結局、商売に精出せってことさ!!」と短い言葉で引き継がれています。1971年プラハ合意によって円高を迫られた物造り立国日本の製造システムの効率化とマイクロ単位にまで精度を求めた部品の技術革新は、世界中にメイドインジャパン製品をあふれさせました。しかしその課程の中で職業奉仕の心は精度の高い、良い商品作りの中へ埋もれていってしまったように思えて仕方ありませんが実はこの良い商品作りの行為こそ職業奉仕そのものだと再確認し、自信を持ってそれを主張したいものです。

職業奉仕月間によせて

地区職業奉仕委員会

委員長 成田 洋之



先般8月25日の地区職業奉仕委員長会議で佐藤千壽第2580地区パストガバナーから「ロータリー第三の波」の講演を拝聴した。社会経済学的見地に基く見解だそうですが、衝撃はかなりのものがある。言うまでもなく、

第一の波は奉仕理念を巡る論争で、職業奉仕派の人たちは「本質的なロータリー活動は職業奉仕であり、利益の適正配分、職業倫理の高揚、自己改善、理念提唱、個人奉仕である」と主張。一方、社会奉仕派の人たちは「弱者に涙することが人間の道であり、人道主義的活動、実践活動が重要で、金銭的奉仕、団体奉仕になることも止むを得ない」と主張。これを解決したのが、職業奉仕と社会奉仕の理念の調和を目指して職業奉仕を前提としながらも一定の条件の下ではクラブの団体奉仕活動を認めたあの有名な決議23-34、1923年のセントルイス宣言である。

その第1条に、ロータリーとは基本的には一つの人生哲学であり、自らの利益を求める利己の心と他人のために奉仕したいという利他の心の間に存在する矛盾を和らげようとするもの。即ちロータリーの哲学は Service above self という奉仕哲学であり、He profits most who serves best という実践理論の原理に基づくもの。ロータリーの精神的骨格が完成した時である。

第二の波は職業奉仕理念が衰退の一途を辿る1987年に、RI 理事会は「職業奉仕に関する声明」を採択した。その3条で、「職業奉仕の実践はクラブとクラブ会員双方の責務」と訂正され、クラブは就職相談・職業指導・職業情報・職業活動表彰の四つの小委員会を設置するよう奨励した。しかし、職業を持たないクラブがどのように実践するかを巡って混乱が生じた。翌年、決議89-145によって、He profits most who serves best が第二モットーになった。

第三の波は、ロータリーは今大きな転換期に来ている。もともと職業奉仕理論は、医師や弁護士等の専門職や所有と経営が一体の時代は通用する。しかし現在の資本市場で株主資本主義時代の公開企業経営にロータリーの職業奉仕論が機能し得るか。特にこれからの利潤追求の道が物財生産より、知財戦略に移行する経済先進国でロータリーはいかにあるべきか。拡大する市場資本の原理、対応する国家の原理、対応するロータリーの原理、これらの論理を述べ疑問を呈せられた。

職業奉仕理論は安楽死を待つのみか。事実2004年11月に RI は CLP (クラブ・リーダーシップ・プラン) を理事会で承認。機能的グループとして常任委員会は5つ(会員組織・奉仕プロジェクト・ロータリー財団・クラブ広報・クラブ管理)だけという簡素化された委員会組織を推奨している。

ロータリーは今後どうするのか。21世紀のロータリーは。生活の姿勢を正して、ロータリーの職業奉仕感を市民大衆に啓蒙する。ロータリアンは青少年の模範。行きつくところはロータリーは人を作るところである。

米山月間によせて

地区米山奨学委員会

委員長 小山 慎介



「ロータリー米山奨学事業とは」

●世界の平和を願って始まった奨学事業です

米山奨学事業の歴史は50年以上前にさかのぼります。敗戦後の復興が続く1952年、日本のロータリーの礎を築いた米山梅吉氏の功績を記念して、東京ロータリー・クラブによって「米山基金」が設立されました。

米山奨学金の創立の目的は、日本が再び戦争の過ちを繰り返さない誓いと、世界に“平和日本”の理解を促すことにありました。留学生が平和を求める日本人と出会い、互いに信頼し合う関係を築き「世界の懸け橋」となることを願ってつくられたのです。

●民間最大の奨学事業です

(財)ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリー・クラブ会員の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学財団です。

1967年に財団法人として設立の許可を受け、これまでに世界106の国・地域出身の13,322人（2006年5月現在）におよぶ外国人留学生を支援し、今日では事業規模と採用数において、民間最大の奨学団体となっています。

又、他の奨学金制度にない米山奨学事業の最大の特徴は、経済的な支援だけでなく「世話クラブ・カウンセラー制度」を設けて、奨学生の精神面のケアを図っていることです。

●2006年からの新制度

新しいプログラムへの取り組み

2年度にわたり制度の見直しが検討されてきた米山奨学金事業が、今年6月30日に開かれた理事会・評議員会において、2006年度制度改編の骨子が決定され、それに基づき2006年度からの奨学金プログラムも改訂されました。

新制度1 現地募集採用型奨学金の試行

日本留学のチャンスを提供し「懸け橋」を育成する

経済的事情から、日本に来ることさえかなわない優秀な人材を、ロータリアンが直接海外へ出向いて、現地大学関係者や学友会選考委員と合同で選考します。

来日前の1年間、日本語研修を課しながらさらに能力を見極め、最終選考に残った2人を呼び寄せます。若い才能を見だし、日本で育て、母国で開花させて日本との懸け橋にしたい。ロータリアンが大きな期待を寄せる本制度の第1期生募集の対象国はベトナムです。日本の博士課程入学から3年間、奨学金月額7万円のほか、渡航費・入学金・授業料・宿舍手当が支給されます。

新制度2 地区裁量枠の設定

地区の裁量で特色ある留学生支援が可能に

ロータリーの特性を生かした「地域密着型奨学金事業」を推進することも今回の制度改編の目的です。そこで、地区への奨学生割り当て数の一部（試案では20%以内）に「地区裁量枠」を設けることを提案します。

地区奨励奨学金（仮称）を新設して、この枠内で大学・大学院以外の教育機関、例えば、短期大学や高等専門学校、一定の要件を満たした専修学校や日本語学校などで学ぶ留学生を支援の対象とすることを可能とします。

近隣に大学がないために、米山奨学生との接点が少なかった地域にも世話クラブを広げることができ、また、奨学金額は修士・博士課程の半額とする代わりに、1人分の枠で2人採用することができます。

◆2006年度からの奨学金プログラム

ロータリー米山奨学金一覧	月額	期 間	募集システム	人 数
1. 学部課程(YU)	10万円	最長2年	指定校・学校推薦制度	798人枠 (地区奨励のみ 1人枠につき 2人採用可)
2. 修士課程(YM)	14万円			
3. 博士課程(YD)	14万円			
4. 地区奨励	7万円	1年		
5. クラブ支援	14万円	6ヶ月／1年	世話クラブ推薦	
6. 現地採用	7万円	博士課程 3年	指定校・学校推薦制度	来期2人
7. 海外学友会推薦	14万円	1年	海外学友会推薦	2人

パストガバナーからのメッセージ

「ロータリーの心 日本的心」

パストガバナー 福田 清成



ロータリーの目指すところは、①心の許せる知人を得ること ②職業に倫理性を求め、利己心と社会性を調和させること ③社会に奉仕することの3点である。100年を通過したロータリーの動きに対して意義を認めない人、変質してきている組織に失望している人などが現れ日本やアメリカでは会員が減少していると思われる。

会員減少は日本のロータリーにとって深刻な問題である。その原因の一つは経済環境が厳しくなったことである。大企業では組織のより一層の筋肉質化が進められており、そのための退会または異動時の未補充が見られる一方、中小企業も競争激化で余裕を失い同様に会員減少の方向にある。いわゆるグローバリズムによる経済の上位集中が多くを下流に押し込む格差社会を招き、ロータリーの基盤であった中流の指導的階層を毀損させた。

もう一つの問題はロータリーの魅力に関係する。冒頭に記した3項は素晴らしいものであるのに多くの人々を共鳴させられなくなっている。何千年の人類の歴史を振り返ってみても、行きつ戻りつを繰り返し、それほど特に精神的に成長しているとも思えないのに、ロータリーの素晴らしい目的が色褪せて見えるようである。これに対して国際ロータリーは会員増強にやっきになり、表裏をなすロータリー財団は会員1人1人の寄付額の増加に最大の精力を注いでいる。DLP、CLPと云ってもロータリーの心とは結びつかない。

バブルとか国内外の政治についてあまりにも時の流れ、風といったものに左右されすぎるのではないだろうか。人間本来の面目を求めるならばロータリーは実に良いしるべになる筈である。ロータリーがつい先頃迄持っていた会員の自主・クラブの自主についての強い思い、自信、自らが考え行動する気合いを取り戻さなければならない。

新しい世紀に入って世界的にも精神性の重要性が取り沙汰されるようになってきた。しかし、これとて科学的・人間万能的な考えから離れられないものが多いのではないだろうか。日本人の考えるものはもっと広いと云うか宇宙的と云うか、次元の高いものである。ロータリーの、特に日本に入り始めた頃のロータリーの考えもこれに近かったであろう。利他は自利なりと言い切れる、そのことが自然に理解できるのが日本人である。これが世界に広まれば良い。日本人、日本のロータリーの使命は重要と云わねばならない。

●●● ガバナー公式訪問報告 ●●●

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
名古屋守山ロータリークラブ	中島 一郎	後藤 正美	65名
名古屋名北ロータリークラブ	梶川 久雄	岩田 満治	46名

開催日 8月9日(水)

開催場所 APAHOTEL 名古屋錦 四階「旭の間」

ガバナー公式訪問日の前日に台風直撃のニュースが報じられ、果たしてお迎え出来るのか心配していたところ、当日の朝は見事な青空。これも「斎藤ガバナーの人徳」と一同胸を撫で下ろした次第。

今年度の地区テーマ『原点回帰』について以下のご指導を頂いた。『人類の永い歴史の中で文明・科学の発展は素晴らしいが、人類としての「心」はほとんど進化が無いように思われる。まさにロータリーの奉仕活動もしかり、もう一度出発点に戻って「原理、原則」を考え学ぶ時である。新しいメンバーを求めるより、まずクラブ内での会員への健全なる強化育成に心を配りそれと平行して会員増強を推進される事が重要かと思われる。また、例会出席率の低い会員の問題も議論するだけでなくカウンセラーが同伴し例会に参加する等、いろいろな方法を試したらどうか』とご指導を頂いた。まさに「原点回帰」。あとは実践あるのみです。



ご来訪を深く感謝いたします。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
名古屋西ロータリークラブ	酒井 義孝	望月 宏秋	105名
名古屋名駅ロータリークラブ	寺島 洋治	萱垣 建	102名

開催日 8月23日(水)

開催場所 名鉄ニューグランドホテル

去る8月23日、名鉄ニューグランドホテルにおいて、名古屋西と名古屋名駅ロータリークラブ合同で、斎藤ガバナー、藤井地区幹事をお迎えして公式訪問が執り行われた。

斎藤ガバナーの講話は、「今日で5日目だが緊張のため未だ足が震える」、「自分にはロータリアンを指導する能力はない」等と謙虚さの中にも軽妙な語り口で始まった。しかし、段々と話は熱を帯び、「原点回帰というのは見つめるだけじゃいけない。行動が必要なのです。」すなわち「社会奉仕や国際奉仕の実践が必要だが、それは既に各自でやられているのではないか。」と私達に問いかけた。そして「職業奉仕は自分自身の義務であり、私は前提条件だと思う。」「私があえて強調したいのは、『クラブ奉仕』に徹底して下さい、ということです。」「主役は俺だという思いで例会に参加して欲しい。」と私達に強く訴えかけられた。



最後に「私の願いは2760地区を強くしたいということです。」と結ばれた。

今夏、甲子園初優勝を果たした早実の斎藤投手のように、斎藤ガバナーの心には静かな中に熱い闘志が秘められていると感じることができた。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
名古屋ロータリークラブ	岡田 邦彦	市川 周作	184名

開催日 8月22日(火)

開催場所 名古屋観光ホテル

8月22日(火)、斎藤ガバナー・藤井地区幹事をお迎えし、懇談並びに例会を開催しました。

懇談の場では、名古屋ロータリーの現状報告の後、意見交換をさせていただき、アドバイスを頂きました。

例会の卓話では、斎藤ガバナーより本年度 RI テーマ「Lead the way」についてわかりやすくお話いただき、どのようにその第一歩を踏み出すか具体的な例をあげて説明をいただきました。

また、本年度のガバナー方針であります「クラブ奉仕に徹しよう」について解説頂くとともに、例会に出席して、誰かに楽しませてもらうのではなく、自分から周囲に挨拶し、色々な話をして、例会を楽しく明るくしていく努力が必要であると助言を頂き、短い時間ではありましたが、大変充実した例会となりました。



開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
豊橋ロータリークラブ	黒谷 尚弘	宮田 正人	119名

開催日 8月24日(木)

開催場所 豊橋グランドホテル

豊橋ロータリークラブでは本年度、4年振りに「ガバナー公式訪問」を単独クラブで開催できる幸運に恵まれました。

例会前に行われました「会長・幹事懇談会」では、斎藤直美ガバナーと藤井伸三地区幹事へ豊橋クラブの現状報告をさせていただいた後、ご質問をいただきましたが、斎藤ガバナーは既に、私共のクラブの多くの情報を持ってみえ、懇談は広く、深いものとなりました。

クラブ奉仕を大切にされる斎藤ガバナーが、私共の家族例会等の年間案内リーフレットをご覧になり、「ここに豊橋クラブの良き伝統が表れていますね」と言われたことが印象的でした。「ガバナー公式訪問」例会では、豊橋クラブ伝統の S.A.A コスチューム姿の松井孝悦会員の先導で斎藤ガバナーをご案内いたしました(本年度 S.A.A は石川和昌 PG ですが、このコスチュームは森泰樹 PG の体格に合わせ作られましたので、残念ながら石川 S.A.A は着ることができませんでした)。

斎藤ガバナーのご挨拶では、ウィリアム (ビル) B. ボイド RI 会長のテーマを詳細に伝えていただくとともに、斎藤ガバナーのロータリーへの熱き思いを語っていただきました。「ロータリーに疑問を持った時には例会場へ戻しましょう。例会に出席し、職業を通じての情報を会員同士で交換することが、職業奉仕を兼ねたクラブ奉仕です」この、斎藤ガバナーご自身が、身を以て体験されたことから得られた信念は、例会を最も大切に考えている豊橋クラブにとっても大きな励みとなりました。

この様な有意義な例会を持てましたことを、斎藤ガバナー、藤井地区幹事に感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問報告

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
瀬戸ロータリークラブ	早稲田 精一	加藤 令吉	77名
愛知長久手ロータリークラブ	加藤 義忠	二宮 正志	24名

開催日 8月29日(火)

開催場所 名古屋イーストサニーガーデン出雲殿

本年度のガバナー訪問は、瀬戸 RC・愛知長久手 RC の合同例会に斎藤直美ガバナー、藤井伸三地区幹事をお迎えして和気あいあいの内に行われました。

例会前の両 RC の会長・幹事懇談会では、ガバナーより「先ず昨年の万博で両 RC が副館長を中心に全会員が万博館の運営に全面的に協力された事に、心より感謝しています」とのお言葉をいただき大変恐縮いたしました。それから、「両クラブより本年度の活動方針や現在までの会員増強結果等をお話し、それを元に斎藤ガバナーより卓話の中で両クラブの良い点、改善すべき点について忌憚なくご講評いただきました。「両クラブとも特に問題は無いから、このままクラブ活動を続けるように」とおっしゃっていただいたのですが、これは発足5年目の愛知長久手 RC にとって、これまでの活動が正しい方向に向かっている事が判り、大変ありがたいご講評でした。

またその後、ロータリアンの奉仕活動の①前提条件（会員は全て選ばれた職業人である）②必要条件（ロータリーに入会したからには、ロータリーの何たるかを学習しなければならない。その学習の場が例会場であるから、例会には出席し、お互いに情報発信し合い、受けることの重要性）③十分条件（それぞれの個人が社会奉仕や国際奉仕等を通して、自分たちのできる事からやり始め、人生の余白に自分流のメッセージを書き込むことの重要性）についてお話いただきました。

このようなお話は始めて聞いたのですが、非常に斬新で且つ解りやすく私たちもロータリー活動を通じて、人生の余白に色々書き込みができるようにしたいと思いました。



開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
半田ロータリークラブ	新美 忠夫	高木 利定	61名

開催日 8月31日(木)

開催場所 半田商工会議所

8月31日(木)斎藤直美ガバナー、藤井伸三地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問を開催致しました。当日はお二人ともかなり早めに到着され、すでに喫茶店でくつろいでおられました。役員でお出迎えを予定していたのですが、予定外の出来事で役員一同冷や汗をかいてしまいました。そのような事もあり緊張の中、例会前に会長幹事会を始めさせて戴きましたが、斎藤ガバナーが以前半田市に住んでいたこともあり、昔話を交えながら和やかな雰囲気の中で懇談会を終えることが出来ました。

例会では、半田 RC も松本宏パストガバナーより歓迎挨拶のあと、ガバナースピーチとして3分お話を聞かせて戴きました。ガバナーの役割、RI 会長の話、四大奉仕の話、そして最後に人生の余白の話。

あとは我々が、その人生の余白にどれだけ落書きが出来るか実践して行くだけです。



開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
岡崎ロータリークラブ	菅井 龍一	中村 重嗣	98名
岡崎東ロータリークラブ	井田 隆夫	足立 信雄	65名

開催日 8月30日(水)

開催場所 岡崎出雲殿

本年度のガバナー公式訪問は、岡崎 RC が幹事クラブとなり、岡崎東 RC と合同例会の形で8月30日(水)、斎藤ガバナー・藤井地区幹事をお迎えして開催致しました。



午前10時30分より両クラブの会長・幹事との懇談会が開かれ、まず岡崎 RC が、会長方針、クラブ計画書に基づく事業計画を説明し、新しい会員に対する RC への理解と、古い会員との同化についての考えに対し、斎藤ガバナーより適切なアドバイスをいただきました。

岡崎東 RC は、会員の減少についての問題点などを重点的に説明され、やはり斎藤ガバナーより力強いアドバイスを受けられ、今後の運営に参考にされるべくお話をされて、非常に和やかな雰囲気の中に懇談会を終えることができました。

例会においては、RI 会長の「率先しよう」の方針と合わせて、斎藤ガバナーの「原点回帰」—その精神を受け継ぎながら—の地区運営方針の説明と共に、地区研修委員会、地区ロータリー情報委員会の新設による地区リーダーシッププランについての詳細なる内容等の説明を受けることができ、有意義な例会を終了することができました。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
名古屋北ロータリークラブ	石黒 大山	柴田 幸男	95名
名古屋錦ロータリークラブ	寺西 正	鬼頭正二郎	33名
名古屋葵ロータリークラブ	藤田 義明	阿部 恵彦	21名

開催日 9月1日(金)

開催場所 名古屋東急ホテル

さる9月1日、名古屋北ロータリークラブがホストとなって名古屋錦、名古屋葵ロータリークラブと合同でガバナー公式訪問例会が名古屋東急ホテルで行われました。



会議に先立ってガバナーと会長、幹事の懇談会が開かれ、斎藤直美ガバナー、藤井伸三地区幹事、寺西正名古屋錦ロータリークラブ会長、鬼頭正二郎幹事、藤田義明名古屋葵ロータリークラブ会長、阿部恵彦幹事、石黒大山名古屋北ロータリークラブ会長の8名が出席しました。

各ロータリークラブの実情について質疑応答があり、新しいロータリークラブゆえの悩み、他にはない試みなども披露されました。斎藤ガバナーからは、それまでに訪問された10地区のロータリークラブの例を引き合いにしながら、いろいろクラブ運営の参考になるお話をして頂きました。

合同例会には112名が出席しましたが、卓話で斎藤ガバナーは「ロータリーは職業奉仕が大切だが、みなさんはそれぞれの職業を通じて社会奉仕はとくに卒業している。そんな人たちが選ばれてロータリアンになっているのであり、これから大切なのはどのようにクラブ奉仕をするかである。ロータリーは人生の余白であり、ここに思い思いの感想を書き込みたい」と述べられ、皆、感銘を受けました。

2006～2007年度 国際ロータリー第2760地区

地区大会のご案内

原点回帰 ～その精神^{こころ}を受け継ぎながら～

ホストクラブ／名古屋中ロータリークラブ

場所：ウェスティンナゴヤキャッスル

第1日目

11月18日(土)

- 11:00 地区諮問委員会
 12:00 R.I.会長代理を囲む昼食会 (シャンボール)
 13:00 本会議登録受付
 13:30 本会議第1部開会 (青雲の間)
 コールロータリー名古屋 合唱
 (『愛・地球博』の為にロータリアン及び
 その家族により構成された合唱団)
 14:00 点鐘
 国歌・ロータリーソング
 開会のことば
 R.I.会長代理ご夫妻紹介
 特別出席者・出席クラブ紹介
 主催者挨拶
 R.I.会長代理挨拶
 15:00 各委員会報告
 15:20 休憩
 15:40 ロータリーミーティング (青雲の間)
 講師：佐古 亮尊氏 (大村北RC)
 Sako Ryoson
 本経寺住職
 第2740地区 95～96年度 ガバナー
 17:30 閉会・点鐘

R.I.会長代理ご夫妻歓迎晩餐会(天守北の間)

- 17:30 受付開始
 18:00 開会
 挨拶
 18:15 乾杯
 会食・歓談
 アトラクション
 アビゲイル・ヤング&ラウラ・ミッコラ
 デュオコンサート
 20:20 終了

地区指導者育成セミナー (天守北の間)

11.18 (土) 9:30～11:00

第2日目

11月19日(日)

- 9:00 本会議登録受付
 9:30 本会議第2部開会 (天守の間)
 岡崎高校コーラス部 合唱
 (世界合唱オリンピック優勝(金メダル)二連覇)
 10:00 点鐘
 国歌・ロータリーソング
 物故会員黙祷
 開会のことば
 R.I.会長代理・来賓・特別出席者紹介
 出席クラブ紹介
 ロータリー財団／青少年交換／米山奨学生
 インターアクト／ローターアクト紹介
 10:30 ガバナー挨拶
 10:35 R.I.会長メッセージ並びに近況報告
 11:00 記念事業発表・目録贈呈
 来賓祝辞
 11:25 感謝状贈呈・表彰
 12:00

昼食

友愛の広場

R.I.会長代理主催顕彰昼食会 (クラウン)

- 13:00 本会議2日目午後の部開会 (天守の間)
 ラウラ・ミッコラ ピアノリサイタル
 13:45 次年度ガバナーエレクト／ノミニの紹介・挨拶
 次年度地区大会ホストクラブの紹介・挨拶
 13:55 感謝状・記念品贈呈
 14:00

記念講演 (天守の間)

講師：奥田 碩氏 日本経団連 名誉会長
 トヨタ自動車 取締役相談役

- 15:50 閉会・点鐘

ファミリープログラム(40名)

11.19 (日) 11:30～15:30

お茶と日本料理「日本料理 加瀬」

地区大会事務局

〒460-0003 名古屋市中区錦1-19-30 名古屋観光ホテル内 名古屋中RC
 TEL.052-219-4020 FAX.052-219-4023 E-mail:rc-chikutaikai06@t2-net.jp
 HPアドレス <http://www.nagoyanaka-rc.org/chiku/>

2007～2008年度(江崎年度) ガバナー補佐紹介

南尾張分区

清水 幸一

(常滑ロータリークラブ)

【ロータリー歴】

1981年2月 常滑ロータリークラブ入会
1981～92年 幹事
1995～96年 国際奉仕委員長
1997～98年 社会奉仕委員長
2000～01年 会長
■ ボール・ハリス・フェロー
■ 米山功労者

【コメント】
この度は、次年度にガバナー補佐に指名されたことを大変うれしく思います。25年間のロータリー活動を通じて、多くの仲間と出会い、学び、成長することができました。今後も、ロータリーの精神を大切に、地区の発展に貢献していきます。



西尾張分区

鈴木 孝則

(あまロータリークラブ)

【ロータリー歴】

1974年4月 あまロータリークラブ入会
1985～86年 あまロータリークラブ幹事
1992～93年 地区幹事
1995～96年 地区資金委員長
1996～98年 地区新世代副委員長
1999～2000年 地区環境保全委員長
2000～01年 あまロータリークラブ会長
2003～06年 地区ロータリー財団委員長

【コメント】

江崎ガバナー始め、関連の方々との連絡を密にし、地区そして西尾張分区の更なる奉仕活動活発化に貢献したい。各位にご指導とご協力をお願いして、良い一年となるように全力を尽くす。



東尾張分区

清水 勲

(春日井ロータリークラブ)

【ロータリー歴】

1986年6月 春日井ロータリークラブ入会
1993～94年 プログラム委員長
1995～96年 社会奉仕委員長
1998～99年 副会長
2003～04年 副幹事
2004～05年 地区世界社会奉仕副委員長
2006～07年 会長エレクト

【コメント】

この度は、RI2760地区、2007～2008年度ガバナー江崎柳節氏のもとで東尾張分区ガバナー補佐を務めることになり、その責任の重さを痛感している昨今です。RIのテーマや江崎ガバナーの地区運営方針をよく理解し、分区の皆様へ伝えることが出来るように努力したいと思います。皆様のご指導、ご協力を頂きながら1年間の役目を果たしたいと思っています。



西名古屋分区

杉本 仁至

(名古屋中ロータリークラブ)

【ロータリー歴】

1977年1月 名古屋中ロータリークラブ入会
1986～87年 幹事(役員)
1987～88年 クラブ奉仕委員長(理事)
1991～92年 地区副幹事
1999～2000年 会長(役員)
2002～06年 地区国際博委員

■ ボール・ハリス・フェロー

■ 米山功労者

■ ベネファクター

【コメント】

ガバナーを一生懸命補佐し、ロータリークラブの更なる発展に寄与したいと思います。



東名古屋分区

佐藤 正延

(名古屋守山ロータリークラブ)

【ロータリー歴】

1984年3月 名古屋守山ロータリークラブ入会
1988～89年 親睦委員長
1990～91年 幹事
1997～98年 副会長
2000～01年 会長
2002～03年 地区職業奉仕委員

■ マルチプル・ボール・ハリス・フェロー

■ ベネファクター

■ 米山功労者

【コメント】

会員相互の親睦強化を図り、又、会員の「質」の向上に努めて参りたいと存じます。



東三河分区

神野 武郎

(豊橋東ロータリークラブ)

【ロータリー歴】

1993年7月 豊橋南ロータリークラブ入会
1996年2月 豊橋東ロータリークラブ創立時移籍
1996～97年 職業奉仕委員長
1997～98年 S.A.A.
1999～2000年 会長エレクト
2000～01年 会長
2002～03年 ロータリー情報委員長
2003～04年 米山奨学委員長
2005～06年 10周年記念事業部会長

【コメント】

2007～08年度、東三河分区ガバナー補佐の大役を仰せつかりました神野武郎でございます。なにぶんにもロータリー歴は浅く経験不足でありますので、どうぞ温かくご指導下さいませお願い申し上げます。



西三河中分区

杉浦 壽康

(岡崎ロータリークラブ)

【ロータリー歴】

1980年4月 岡崎ロータリークラブ入会
1985～86年 プログラム委員長
1987～88年 親睦活動委員長
1990～91年 国際奉仕委員長
1991～92年 社会奉仕委員長
1998～99年 会長
2001～02年 地区副幹事
2002～03年 会場監督
2005～07年 地区拡大委員長

■ ベネファクター

■ マルチプル・ボール・ハリス・フェロー(8回)

■ 米山功労者(第8回マルチ)

【コメント】

ガバナーを補佐し、ガバナーの方針に従い活動する。分区内の各クラブの自主的なロータリー活動を尊重するとともに、各クラブの活動を支援したい。



西三河分区

金子 利夫

(知立ロータリークラブ)

【ロータリー歴】

1970年7月 刈谷ロータリークラブ入会
1991年1月 知立ロータリークラブ創立とともに移籍
1994～95年 会長
2003～04年 地区ライラ委員長

■ ベネファクター

■ ボール・ハリス・フェロー

■ 米山功労者(マルチプル)

【コメント】

プラスαをもって行動し、各ロータリーアンと共に勉強させて頂きたい。



ガバナーからの お知らせ

第2760地区 各クラブ国際奉仕委員長の皆様へ

地区国際奉仕委員長 安井 隆豊

地区国際奉仕委員会ではかねてよりお知らせ致しておりますように今年度の事業の1つとして「第2回 NAGOYA UNDOUKAI」への特別協力を掲げておりましたが、これは名古屋商工会議所の事業の1つで、ポスト万博で盛り上がった国際化への気運を一層盛り上げると共に、身近な軽スポーツを通じて外国人就業者やその家族、外国人留学生との交流を図る事を目的とした事業でもあります。

地区国際奉仕委員会と致しましては、青少年交換留学生や米山奨学生、そしてロータリアンの企業で働いてくれている外国の人々やその家族など身近なところにいる外国人達の交流の手助けの一助にできればとの考えから皆さんにお知らせすると共に、この様な外国の人々の参加へのご協力をご依頼するものです。

下記のような詳細で行われますので是非参加下さるようにお勧め頂くと共にお取次ぎ願えれば幸いです。

第2回

NAGOYA UNDOUKAI

記

日 時

2006年11月26日(日)

場 所

愛知県武道館

住 所：名古屋市港区丸池町1-1-4

参加資格

- ① D2760地区のロータリー会員企業で働いておられる外国人労働者及び家族の皆さん
- ② D2760地区青少年交換留学生の皆さん
- ③ 米山留学生・学友の皆さん及びご家族の皆さん
- ④ 各ロータリーで関係のある留学生の皆さん

申 込 先

名古屋和合ロータリー

住 所：〒451-0003 名古屋市西区樋の口町3-19
ウェスティンナゴヤキャスル409号室

TEL：052-523-1998

FAX：052-531-0727

申込期限

2006年10月20日(金)



昨年の風景

ガバナー からの報告

「クラブ奉仕委員長会議 報告」

▶ 日 時 2006年9月1日(金)

▶ 場 所 名鉄ニューグランドホテル 扇の間

地区クラブ奉仕委員長 岡本伊三雄



本年度の斎藤ガバナーの2006-2007年度方針の第1番目の「クラブ奉仕に徹しよう」を、各クラブが実行するにはどのようにしたら良いのか、を考える為の参考にすべきセミナーを行いました。第一部は「クラブ奉仕があなたのクラブを活性化します!」と銘打って、地区クラブ奉仕副委員長の宮崎薫君が奉仕委員会の見解と今現在のクラブ奉仕の必要性を説明しました。又、事前に地区クラブ奉仕委員会から各クラブにお願いしてあったアンケートの回答を分析した文章を参考に、地区クラブ奉仕委員の井上穂君が、各クラブが直面している会員の減少傾向を防ぐ為に会員増強及び会員の退会防止には魅力あふれる例会の為の演出が必要であると説明しました。

その中で、特にクラブ・リーダーシップ・プラン(CRP)の必要性和、当地区内でそれに本格的に取り組み始めた唯一のクラブ、大須ロータリークラブ奉仕委員に挿んでその取り組み・経緯・現状の報告を求めました。

質疑応答で、大幅な会員減少でクラブ活動に支障を期しているクラブの奉仕委員から、会員減少防止にどのような対策があるのか?又、減少したクラブのクラブ運営をどうしたらよいか?の質問がありました。

コーヒブレイクを挿んで、「第二部 招請講演 ロータリーを考える」の演目で、RI2680地区パストガバナー田中毅様の講演をプロジェクターのスクリーンを見ながら聞きました。

その中で、会員減少は世界的な流れであり、RIの活動方針と各クラブの活動方針等の相違等について、事細かく説明を受ける。その中で、ロータリーの改革の必要性和と変えてよいものと変えてはいけない事項の説明を受ける。世界的な見地からは、日本の各クラブの会員数は現在でも決して少なくない。もっと無駄を省き効率的な活動が出来るはずだ、と具体例を挙げながら話された。それが先程の質疑でされた、会員減少のクラブの運営方針の回答です。と答えられました。

特に、今、各クラブの運営方針を考え直して、RIからの横並びの運営方法に変えて、各クラブの実情にあった効率的クラブ運営に改革する必要性を強調されました。

第2回地区諮問委員会

日時: 2006年9月2日(土)

AM11:00~

場所: 名鉄グランドホテル

出席対象者

奥谷 博俊(P.D.G.)	内藤 明人(P.D.G.)
福田 浩三(P.D.G.)	野村 重彦(P.D.G.)
盛田 和昭(P.D.G.)	福田 清成(P.D.G.)
加納 泉(P.D.G.)	太田賢太郎(P.D.G.)
神戸 政治(P.D.G.)	岡部 快圓(P.D.G.)
宮地 信尚(P.D.G.)	豊島 徳三(P.D.G.)
蜂谷 弘道(P.D.G.)	大島 宏彦(P.D.G.)
石川 和昌(P.D.G.)	高橋 治朗(P.D.G.)
松本 宏(P.D.G.)	斎藤 直美(D.G.)
	江崎 柳節(D.G.E.)

◆オブザーバー:

藤井地区幹事、増井次期地区スタッフ、
松井勇地区副幹事、川島前年度地区幹事、
服部前年度地区会計長

次 第

●斎藤ガバナー挨拶

●協議事項

- 2005~2006年度 地区会計決算(案)承認の件
- 2007~2008年度 (江崎年度)ガバナー補佐候補推薦の件
- 2006~2007年度 地区大会決議案採択の件
- 小澤英雄氏(蒲郡市在住)に対するロータリー財団からの表彰の件
- 第2760地区ロータリークラブ50年以上在籍者表彰の件

・田中铁三郎(一宮RC)	・白木 信平(名古屋西RC)
・盛田 和昭(名古屋RC)	・森 泰樹(豊橋RC)
・三輪 隆康(名古屋RC)	・花田 利雄(豊橋RC)

●報告事項

- 地区大会RI会長代理について
- 第2760地区会員数について
- ガバナーエレクト事務所開設について

例会会場及び事務局移転のお知らせ

豊田ロータリークラブ

新例会場：〒471-0027 豊田市喜多町2丁目160番地 ホテルトヨタキャッスル 2F
TEL 0565-31-2211 Fax 0565-31-3588 ※平成18年11月16日(木) 例会より
※事務局は従来通りで変更はありません

豊田東ロータリークラブ

新例会場：〒471-0027 豊田市喜多町2丁目160番地 ホテルトヨタキャッスル 2F
TEL 0565-31-2211 Fax 0565-31-3588 ※平成18年11月22日(水) 例会より
新事務局：〒471-0027 豊田市喜多町2丁目160番地 ホテルトヨタキャッスル 8F
TEL 0565-34-4333 Fax 0565-34-4381 ※平成18年11月6日(月)より

豊田中ロータリークラブ

新例会場：〒471-0027 豊田市喜多町2丁目160番地 ホテルトヨタキャッスル 2F
TEL 0565-31-2211 Fax 0565-31-3588 ※平成18年11月17日(金) 例会より
新事務局：〒471-0027 豊田市喜多町2丁目160番地 ホテルトヨタキャッスル 9F
TEL 0565-36-0057 Fax 0565-36-0067 ※平成18年11月4日(土)より

奥三河ロータリークラブ

新事務局：〒441-2301 北設楽郡設楽町田口字太田1-7 太平建設(株)内
TEL 0536-62-1221 Fax 0536-62-1246 ※平成18年9月28日(木)より

ホームページアドレス変更のお知らせ

豊田西ロータリークラブ

新アドレス：<http://www.16.ocn.ne.jp/~tw-rc/>



文庫通信 228号



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

◆ 記念講演から ◆

◎「人生を考える」	稲盛 和夫	2005 23p (「奉仕の心」)
◎「道草をくいながら」	岸田今日子	2006 5p (D.2790地区大会)
◎「高く遠い夢～70歳、エベレスト登頂～」	三浦雄一郎	2005 9p (D.2540地区大会)
◎「私が出会った挑戦者たち」	国井雅比古	2005 14p (D.2550地区大会)
◎「斬り口の向こうに未来が見える」	猪瀬 直樹	2005 14p (D.2670地区大会)
◎「どうせやるなら精一杯、喜んで」	木村 進次	2006 14p (D.2540地区大会)
◎「最新の国際情勢について」	古森 義久	2005 9p (D.2660地区大会)
◎「みんなの幸せのために」	江原 啓之	2005 9p (D.2660地区大会)
◎「脳は若返るか」	養老 孟司	2005 8p (D.2660地区大会)
◎「バカの壁」	養老 孟司	2006 9p (D.2510地区大会)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー／PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

国際ロータリー日本事務局

ロータリアンのための情報資料

郵便宛先： 〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	業務時間： 月一金 9:00-17:00
--	-------------------------

事務局長	大 島 四 郎
------	---------

◆奉仕室 電話：03-3903-3161 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	大 木 光 男	Mitsuo.Oki@rotary.org
	臼 杵 大 輔	Daisuke.Usuki@rotary.org
	長 野 衣 里	Eri.Nagano@rotary.org

- 新クラブの加盟（ロータリー・クラブ、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊）
- クラブの名称・所在地域の変更の申請
- 会員アクセスページに関する問い合わせ
- クラブ創立記念の認証（例、50周年、75周年）
- ロータリー奉仕50周年を達成したロータリアンの表彰状（要請により作成）
- 手続きおよび定款規定についての地区ガバナー、クラブおよびロータリアンに対する助言
- 世界本部との連絡にあたり地区ガバナー、クラブおよびロータリアンを支援
- クラブの最近の記録および史料記録を維持

◆財団室 電話：03-3903-3192 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	片 岡 暎 子	Teruko.Kataoka@rotary.org
	清 水 優 季	Yuki.Shimizu@rotary.org
	山 本 律 子	Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

- 寄附の認証
- 各種申請書（奨学金、マッチング・グラント、個人向け補助金など）の受理
- 税制上の優遇措置の手続
- 地区補助金の申込、最終報告の受理
- 財団プログラムの説明
- 財団資料（セミナー・ハンドブック）の作成

◆経理室 電話：03-3903-3183 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	斎 藤 愛 子	Aiko.Saito@rotary.org
	花 村 俊 樹	Toshiki.Hanamura@rotary.org
	藤 野 公三子	Kumiko.Fujino@rotary.org

- 国際ロータリーに対する人頭分担金の徴収とその他の支払い
- クラブおよび地区からの次の事項に関する問い合わせについての回答
 - ・半期報告書
 - ・クラブ送金および未払い金
 - ・加盟終結処分の後で支払いが行われたことによる復帰
- ロータリー財団寄付の領収書の発行

◆資料室 電話：03-3903-3194 ファクシミリ：03-3903-3781

コーディネーター	森 智 洋	Tomohiro.Mori@rotary.org
	縄 田 怜	Satoru.Nawata@rotary.org

- 国際ロータリーの文献、ビデオのご注文ならびに問い合わせ

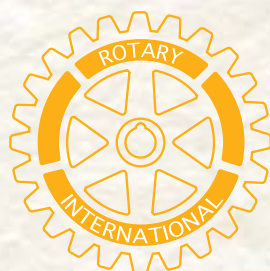
会員数及び出席報告（平成18年 8 月分）

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月女性	入会		退会		例会数	8 月出席率
		2006年7月1日	7月1日女性	2006年8月末日		8月	累計	8月	累計		
南尾張分区分	半田	60	3	61	3	1	2	1	1	4	98.14%
	常滑	54	0	54	0	0	0	0	0	3	98.52%
	東海	57	2	59	2	0	2	0	0	4	96.61%
	東知多	24	1	24	1	0	0	0	0	4	82.62%
	半田南	49	1	49	1	0	1	0	1	4	97.22%
	知多	23	0	23	0	0	0	0	0	3	89.86%
	大府	25	1	26	1	0	1	0	0	4	88.54%
	7 RC	292	8	296	8	1	6	1	2		93.07%
西尾張分区分	一宮	78	0	80	0	1	2	0	0	4	99%
	津島	75	3	76	3	0	1	0	0	3	87.98%
	尾西	31	0	31	1	0	1	1	1	3	89.44%
	一宮北	55	0	55	0	0	0	0	0	3	96.54%
	稲沢	60	0	61	0	0	1	0	0	4	87.76%
	あま	88	0	91	0	0	3	0	0	3	98.81%
	名古屋清須	39	1	39	1	0	0	0	0	4	83.86%
	尾張中央	46	0	46	0	0	1	1	1	4	91.90%
東尾張分区分	一宮中央	53	4	54	4	0	1	0	0	4	93.27%
	9 RC	525	8	533	9	1	10	2	2		92.06%
	瀬戸	73	3	77	3	0	4	0	0	4	100%
	犬山	82	0	81	0	0	0	1	1	4	100%
	江南	52	1	54	1	1	2	0	0	4	94.56%
	小牧	51	3	52	3	0	1	0	0	4	90.56%
	春日井	62	2	64	2	2	2	0	0	3	100%
	尾張旭	30	0	30	0	0	0	0	0	3	100%
西名古屋分区分	名古屋空港	56	1	55	1	0	0	1	1	3	97.92%
	瀬戸北	70	4	70	4	0	0	0	0	3	100%
	岩倉	19	0	19	0	0	0	0	0	4	96.04%
	豊山・城北	20	1	23	2	0	3	0	0	4	86.04%
	愛知長久手	22	2	24	2	2	2	0	0	4	75.19%
	11RC	537	17	549	18	5	14	2	2		94.57%
	名古屋	178	0	188	0	4	10	0	0	4	93.59%
	名古屋西	102	0	105	0	4	4	0	1	4	88.60%
西名古屋分区分	名古屋南	114	0	116	0	0	4	1	2	4	93.16%
	名古屋みなと	72	0	74	0	1	2	0	0	3	97.08%
	名古屋東南	72	6	72	6	0	0	0	0	4	93.91%
	名古屋中	137	0	139	0	0	2	0	0	3	100%
	名古屋瑞穂	72	0	72	0	0	0	0	0	4	96.23%
	名古屋大須	68	3	68	3	0	0	0	0	4	93.29%
	名古屋栄	71	0	72	0	0	1	0	0	3	94.67%
	名古屋名南	78	12	79	12	1	1	0	0	4	97.84%
西名古屋分区分	名古屋名駅	93	4	95	4	3	4	2	2	4	94.12%
	名古屋西南	48	6	48	6	1	1	0	1	4	93.64%
	12RC	1,105	31	1,128	31	14	29	3	6		94.68%

クラブ	平均
平均出席率	81
	92.86%

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月女性	入会		退会		例会数	8 月出席率
		2006年7月1日	7月1日女性	2006年8月末日		8月	累計	8月	累計		
東名古屋分区分	名古屋北	94	0	96	0	1	3	0	1	3	99.57%
	名古屋東	91	0	91	0	0	0	0	0	3	92.31%
	名古屋守山	65	7	65	7	0	0	0	0	4	88.89%
	名古屋和合	96	0	98	0	1	2	0	0	4	91.35%
	名古屋名東	57	6	60	7	2	3	0	0	4	100%
	名古屋名北	46	7	46	7	0	0	0	0	4	98.49%
	名古屋千種	58	6	59	6	0	2	0	1	4	95.45%
	名古屋昭和	59	0	60	0	0	1	0	0	3	98.21%
東三河分区分	名古屋錦	34	6	34	6	0	0	0	0	4	89.40%
	名古屋東山	57	2	57	2	0	0	0	0	4	58.39%
	名古屋葵	24	0	24	0	0	0	0	0	4	90.22%
	11RC	681	34	690	35	4	11	0	2		91.12%
	豊橋	118	4	119	4	1	1	0	0	4	93.19%
	蒲郡	58	0	57	0	1	1	2	2	3	88.33%
	豊橋北	91	2	93	2	2	2	0	0	4	98.50%
	豊川	68	0	68	0	0	0	0	0	4	94.91%
西三河分区分	田原	56	1	56	1	0	0	0	0	3	91.49%
	豊橋南	64	0	64	0	0	1	0	1	3	96.66%
	新城	55	0	55	0	0	0	0	0	4	95.46%
	渥美	35	0	39	0	0	4	0	0	4	89.29%
	奥三河	20	3	20	3	0	0	0	0	5	92.64%
	豊川宝飯	54	0	55	0	0	1	0	0	4	92.73%
	豊橋ゴールデン	63	0	62	0	1	1	1	2	4	91.00%
	田原パシフィック	68	0	68	0	0	0	0	0	4	98.13%
西三河分区分	豊橋東	48	0	48	0	0	0	0	0	4	100%
	13RC	798	10	804	10	5	11	3	5		94.03%
	岡崎	95	1	98	1	1	3	0	0	4	99.69%
	豊田	80	0	80	0	1	2	2	2	4	100%
	岡崎南	95	2	96	2	1	1	0	0	4	99.38%
	豊田西	101	0	101	0	1	1	0	1	3	98%
	岡崎東	65	0	63	0	0	0	1	2	4	87.32%
	豊田東	81	0	82	0	0	1	0	0	4	95.89%
西三河分区分	岡崎城南	74	0	75	0	0	1	0	0	4	96.43%
	豊田三好	21	2	21	2	0	0	0	0	3	91.23%
	豊田中	47	5	50	5	0	3	0	0	3	100%
	9 RC	659	10	666	10	4	12	3	5		96.46%
	刈谷	89	2	94	4	2	5	0	0	3	100%
	安城	62	1	62	1	0	0	0	0	0	0%
	西尾	74	1	74	1	0	0	0	0	4	93.52%
	碧南	75	0	78	0	1	4	0	1	4	98.46%
西三河分区分	一色	30	0	30	0	0	0	0	0	4	98.34%
	高浜	41	2	41	2	0	0	0	0	4	100%
	知立	66	0	66	0	0	0	0	0	4	100%
	西尾 KIRARA	62	0	63	0	0	1	0	0	3	100%
	三河安城	53	5	55	5	1	2	0	0	4	91.83%
	9 RC	552	11	563	13	4	12	0	1		86.91%

地区内クラブ数 81RC	2006年7月1日会員数	5,149 名	内女性 129	増加会員数（累計）	105 名
	当月会員数	5,229 名	内女性 134	減少会員数（累計）	25 名
	当月平均出席率	92.86%		差引純増会員数（累計）	80 名



**ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760**

今月の表紙



「みのり」

小原和紙工芸
日展会員 山内一生 作

秋を彩りながら風になびく稲穂の姿は、色合いといい、配列といい、自然の織り成す技は絶妙である。

黄色一色でまとめた世界を、和紙特有の質感によって表現している。